

Cisco Security Webinar

# Duoによるアイデンティティ・ セキュリティの再定義

～ランサムウェアへの対抗からAIエージェントの動的統制～



平岡龍弘

Cisco Security, APJC Duo Sales Lead  
2026.3.17

# Agenda

15:00-15:25

- 最新の脅威動向とDuoのご紹介   スピーカー: 平岡 龍弘

15:25-15:55

- AI Agentのセキュリティ   スピーカー: 稲澤 敏

15:55-16:00

- QA ・ クロージング

# 2025 年上半期における日本でのランサムウェア被害



140  
%

2025 年上半期の日本でのランサムウェア被害は、  
前年比 **140%**

主に日本の中小企業を  
標的とし、最も影響を  
受けている業種は  
**製造業**

日本に最も被害を出し  
ているのは「**Qilin**」  
ランサムウェアグルー  
プ

6 月下旬に新しいランサ  
ムウェアグループ  
「**Kawa4096**」が  
現れ、日本の 2 社が攻撃  
された可能性

# Qilinランサムウェアの侵入アプローチ（Talos Blogからの抜粋）

## Latest Qilin TTPs

### Initial Access

Talos は、単一の確定した初期侵入経路を明確に特定することはできませんでした。

しかしながら、いくつかの事例においては、攻撃者がダークウェブ上に漏えいした管理者認証情報を悪用して VPN アクセスを取得し、さらにグループポリシー（Active Directory GPO）を変更して、

リモートデスクトッププロトコル（RDP）を有効化し、被害組織のネットワークへ到達した可能性があるとして、中程度の確信度をもって評価しています。

図 6 に示したインシデントでは、Talos は、認証情報がダークウェブ上に流出していたことを確認しました。

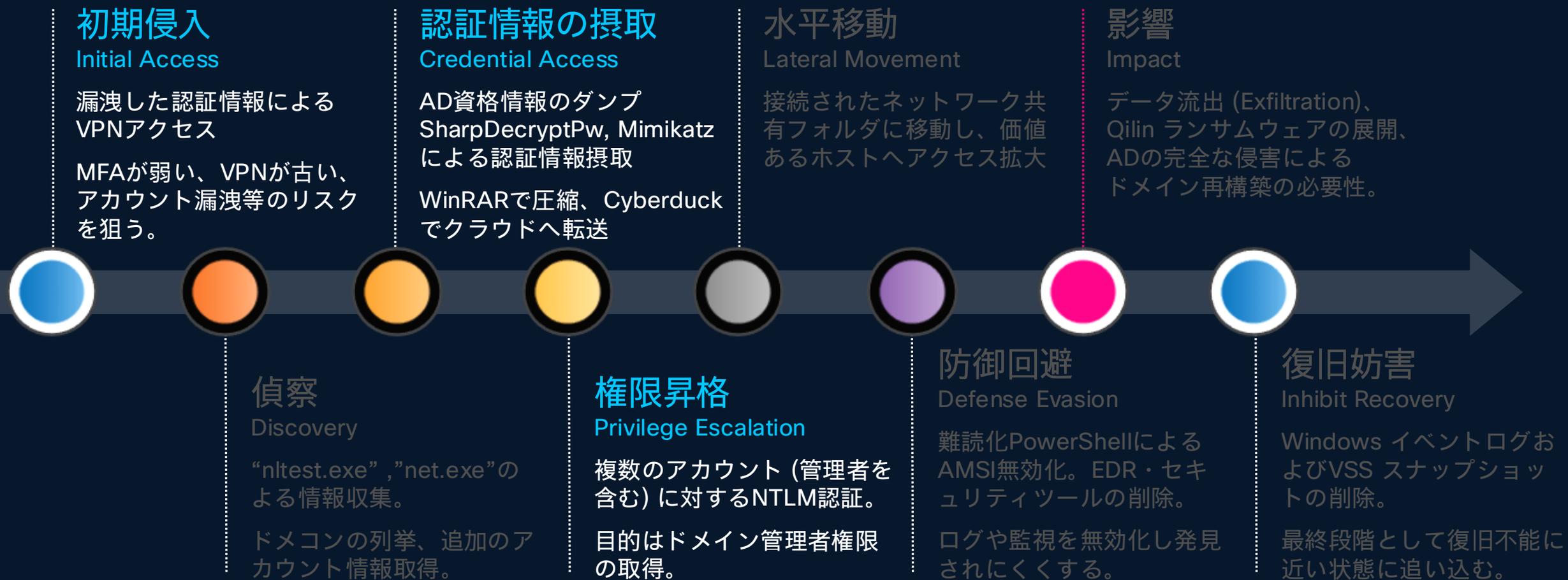
約 2 週間後、漏えいした認証情報を使用した可能性のある多数の NTLM 認証試行が VPN に対して行われ、その結果、侵入が成功しました。

侵害された VPN から、攻撃者はドメインコントローラーおよび最初に侵入されたホストに対して RDP 接続を実行しました。

この活動は、先に確認された認証情報の流出と時間的な関連が見られますが、両者の間に明確な因果関係を立証するための十分な証拠は得られていません。特筆すべき点として、この事例で問題となった VPN には多要素認証（MFA）が設定されておらず、そのため攻撃者は認証情報を入手することで制限なくアクセスできる状況となっていました。

# 主なランサムウェアの攻撃フロー

## VPN侵害からランサムウェア実行までの全貌





60  
パーセント

アイデンティティが重要な要素として利用された侵害の割合

Cisco Talos インシデント対応チーム | 2024 年版『一年の総括』

従来の IAM では  
安全性を確保  
できていない

低い安全性

---

高いコスト

---

複雑さ

# Duoによる Identity Security

高い安全性

---

低いコスト

---

シンプルさ

**Cisco Duo**

# Cisco Duoが提供する卓越したIdentity Security

## IAM

セキュリティFirstの  
ID管理基盤

## MFA・SSO

フィッシングの可能性を  
完全に排除

## Identity Intelligence

AIで継続的に信頼性を検証  
ITDR・ISPM

世界レベルのユーザエクスペリエンスをエンドユーザーと管理者に提供

# アイデンティティの攻撃対象

攻撃者が新入社員にブルートフォース攻撃やパスワードスプレー攻撃を仕掛ける



登録

攻撃者が MFA バイパスを試行



OS ログイン

攻撃者がデバイスに物理的にアクセス



アプリケーションへの  
ログイン

攻撃者が安全性の低い MFA 方式にフォールバック



攻撃者がセッション Cookie の窃取を試行



セッション中



ヘルプデスク

攻撃者がヘルプデスクでディープフェイクのソーシャルエンジニアリングを試行



# Duoはセキュリティのための認証基盤



## 登録

信頼できる登録ソース



## OS ログイン

フィッシングに強い MFA



## アプリケーションへの ログイン

フィッシングに強い MFA



## セッション中

セッションの乗っ取り防止



## ヘルプデスク

深い信頼の再確立

シームレスで安全な信頼の引き継ぎ

Identity Intelligence

# Gartnerのレポート



Gartner® Peer Insights™ 2026  
Voice of the Customerのユーザー  
認証部門で「Customers  
Choice」に選出

Voice of the Customer for User Authentication

# DuoはIdentityのセキュリティにフォーカス



複雑なID環境へ強力なセキュリティを柔軟に安価に提供し、ギャップを埋める

ユーザーの快適性を損なわず、すべてのユーザーを守る

# MFA・SSO

フィッシングの可能性を完全に排除

# Cisco Duoが提供する卓越したIdentity Security

IAM

セキュリティFirstの  
ID管理基盤

MFA・SSO

フィッシングの可能性を  
完全に排除

Identity Intelligence

AIで継続的に信頼性を検証

世界レベルのユーザエクスペリエンスをエンドユーザーと管理者に提供

# 新しいアイデンティティの攻撃対象領域

攻撃者は進化している。その一歩先に行くことが必要。



## 登録

信頼できる登録ソース



## OS ログイン

フィッシングに強い MFA



## アプリケーションへの ログイン

フィッシングに強い MFA



## セッション中

セッションの乗っ取り防止



## ヘルプデスク

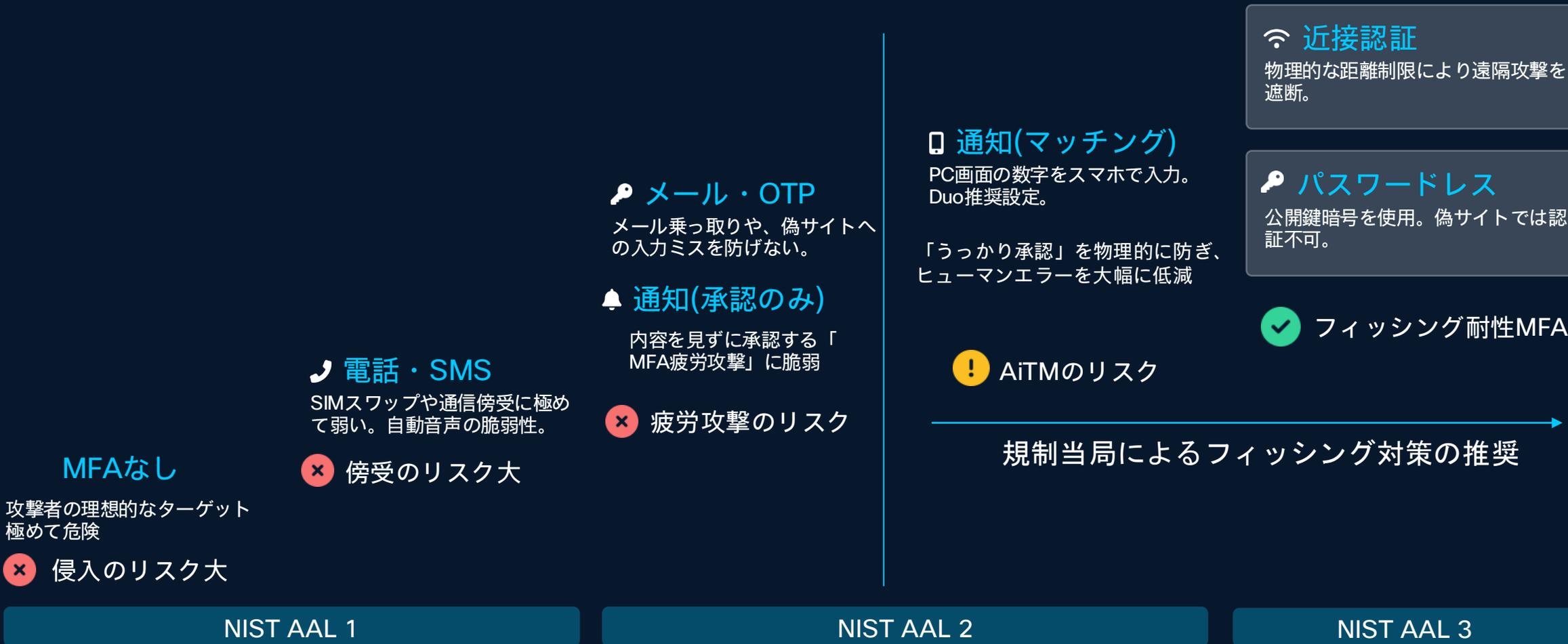
深い信頼の再確立

シームレスで安全な信頼の引き継ぎ

Identity Intelligence

# MFA強度の階層

フィッシング耐性や攻撃の難易度に基づくセキュリティレベルの分類



# 環境に合わせた多様なMFA

- 業界をリードする多様な認証手段
- ユーザーまたはアプリケーショングループごとに柔軟な認証ポリシーが設定可能
- フィッシングに強いMFA とパスワードレスを簡単に導入
- ニーズに応じて、複数の要素やオフラインの認証手段を展開

## Duoが対応している認証方式



パスワードレス



近接認証



認証済み  
Duo Push



ウェアラブル



プッシュ



ソフトトークン  
Duo Desktop  
オーセンティケーター



SMS



電話

# Cisco Duoが提供する卓越したIdentity Security

IAM

セキュリティFirstの  
ID管理基盤

MFA・SSO

フィッシングの可能性を  
完全に排除

Identity Intelligence

AIで継続的に信頼性を検証

世界レベルのユーザエクスペリエンスをエンドユーザーと管理者に提供

# 新しいアイデンティティの攻撃対象領域

攻撃者は進化している。その一步先に行くことが必要。



## 登録

信頼できる登録ソース



## OS ログイン

フィッシングに強い MFA



## アプリケーションへの ログイン

フィッシングに強い MFA



## セッション中

セッションの乗っ取り防止



## ヘルプデスク

深い信頼の再確立

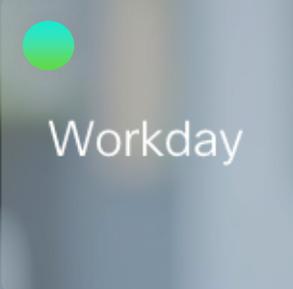
シームレスで安全な信頼の引き継ぎ

Identity Intelligence





一度だけ認証





Web サイトへの  
アクセス

アプリケーションの  
利用

VPN への  
アクセス

別の Web サイトへ  
のアクセス

# セッション盗難防止 (Session Theft Protection)



Cookieがないため  
Cookieは盗めない

攻撃者はセッション Cookie を盗んで、すでに確立されたアクセスを乗っ取ります。セッション盗難防止機能を備えた Duo Passport は、認証フローから Cookie を削除するため、攻撃者は何も盗むものがなくなります。Duo のクッキーレスソリューションは、エンドユーザーエクスペリエンスを維持しながら、セキュリティにバランスの取れたアプローチを提供します。

Duo がセッション・クッキーを排除 - 特許出願中の独自技術

# IAM

セキュリティFirstのID管理基盤

# Cisco Duoが提供する卓越したIdentity Security

## IAM

セキュリティFirstの  
ID管理基盤

## MFA・SSO

フィッシングの可能性を  
完全に排除

## Identity Intelligence

AIで継続的に信頼性を検証

世界レベルのユーザエクスペリエンスをエンドユーザーと管理者に提供

# 新しいアイデンティティの攻撃対象領域

攻撃者は進化している。その一歩先に行くことが必要。



## 登録

信頼できる登録ソース



## OS ログイン

フィッシングに強い MFA



## アプリケーションへの ログイン

フィッシングに強い MFA



## セッション中

セッションの乗っ取り防止



## ヘルプデスク

深い信頼の再確立

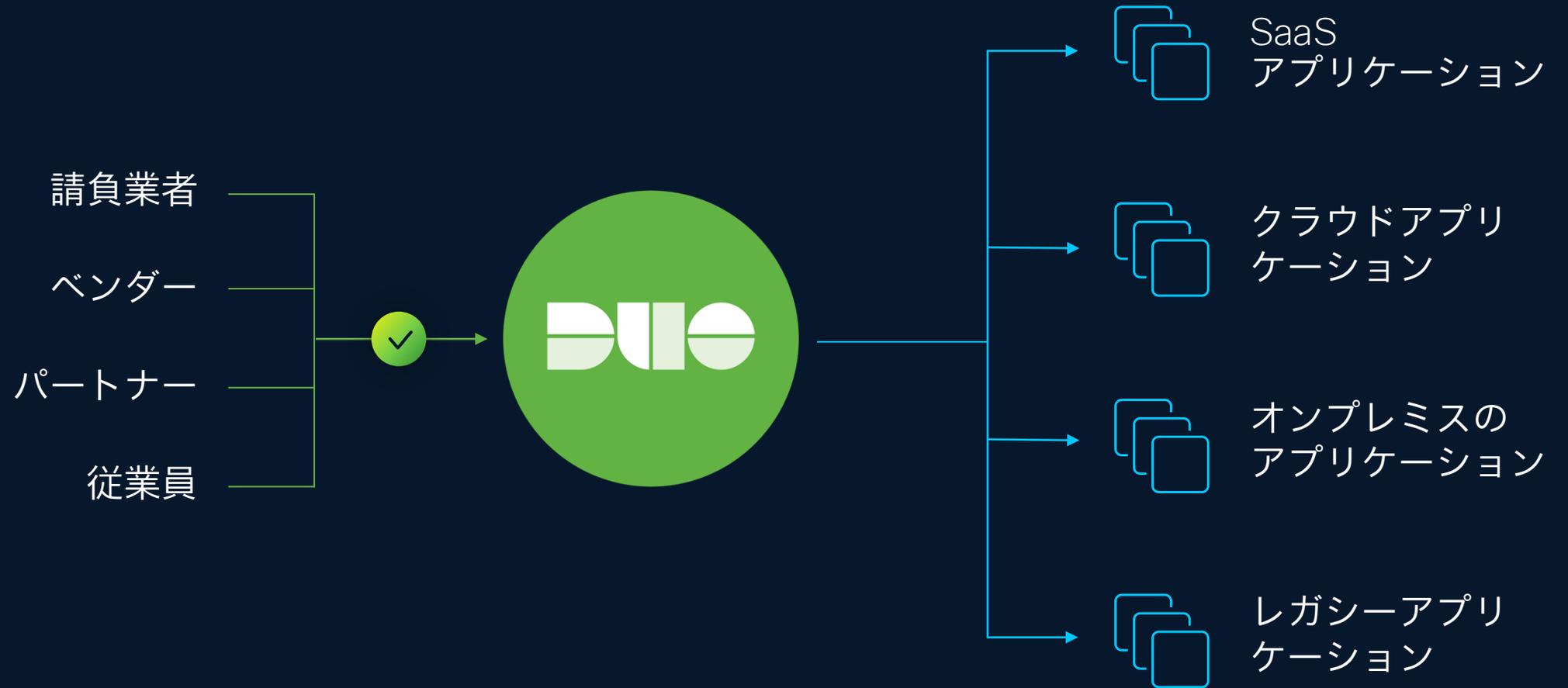
シームレスで安全な信頼の引き継ぎ

Identity Intelligence

スタンドアロンの  
IAM が必要

既存 IAM のアイデンティ  
ティブローカー

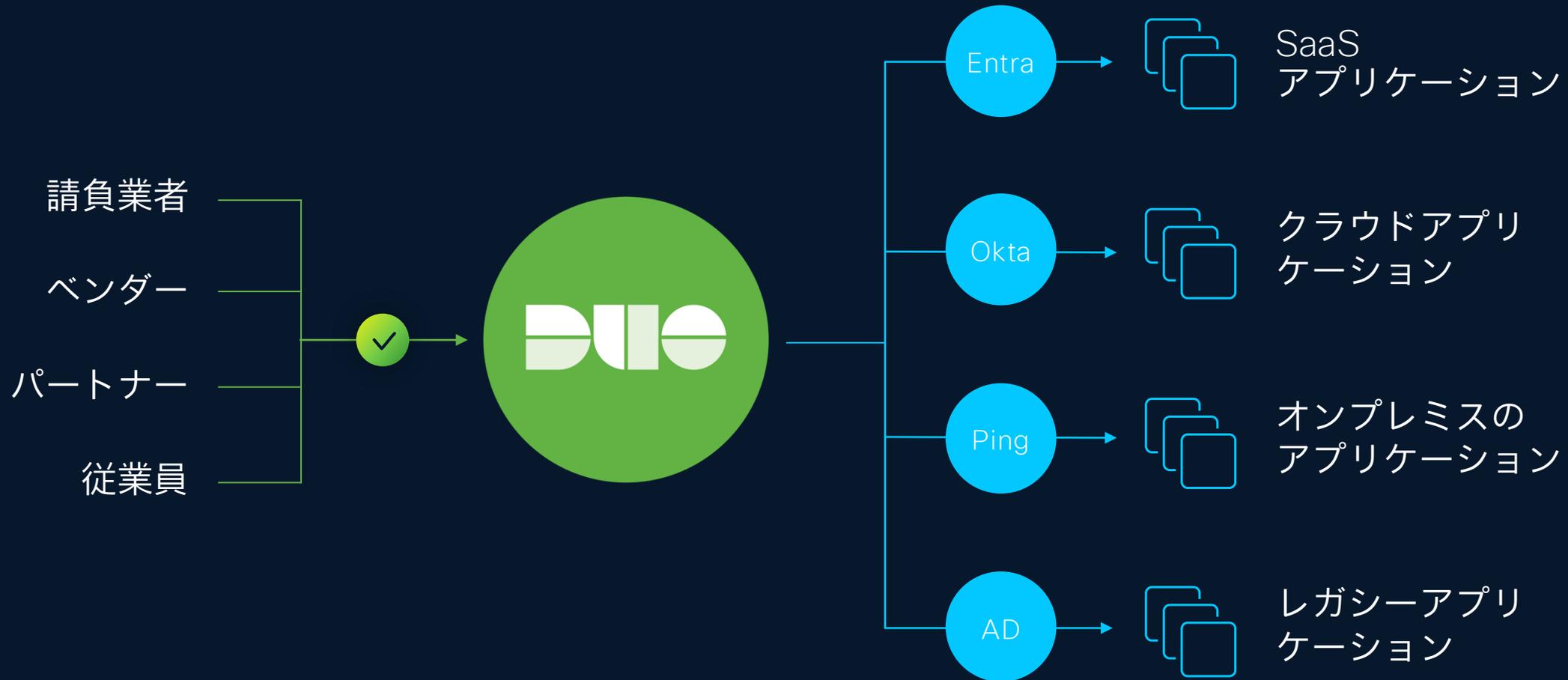
サードパーティユーザー用の  
代替ディレクトリ



スタンドアロンの  
IAM が必要

既存 IAM のブローカー

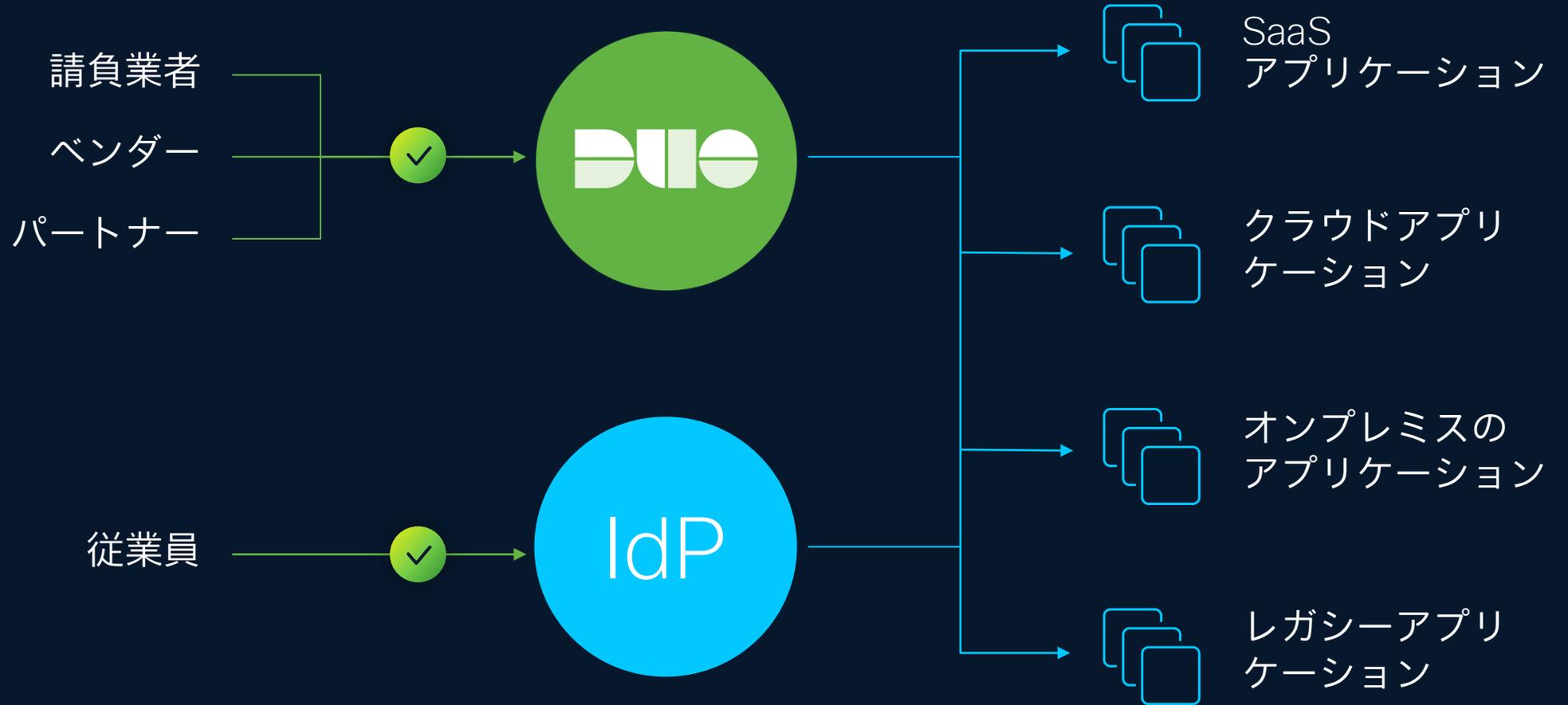
サードパーティユーザー用の  
代替ディレクトリ



スタンドアロンの  
IAM が必要

既存 IAM のアイデンティ  
ティブローカー

サードパーティユーザー用の  
代替ディレクトリ



- 本人の信頼性を確実に確認

# Duo Identity Verification Integration

## ユースケース



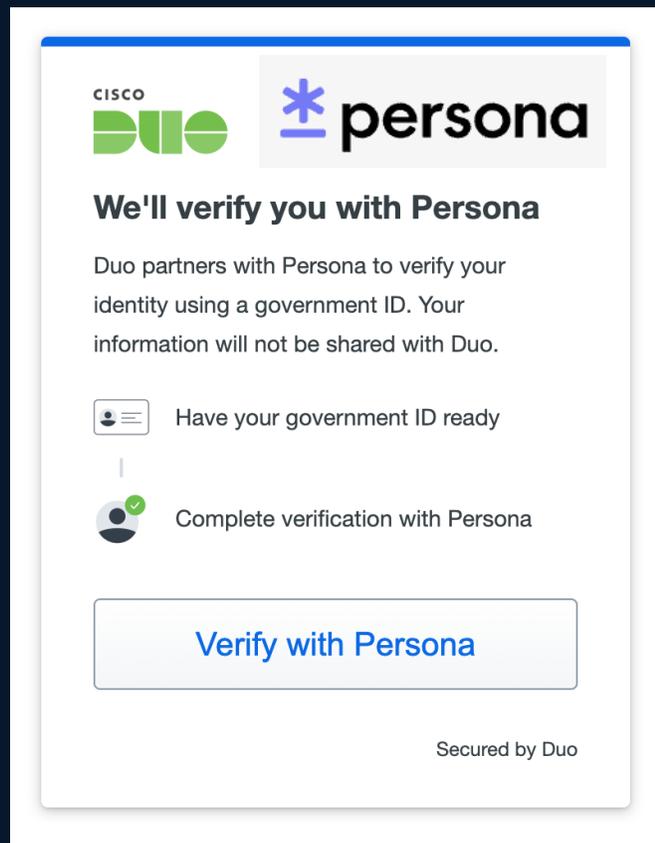
ID新規登録

- 新入社員のID新規登録時の本人確認
- パートナーID新規登録時の本人確認



ヘルプデスク

- 問い合わせ時の本人確認
- 脅威検出時の本人確認



信頼を確立するために、ユーザーはDuoに保存されている情報を照合し、政府発行のIDと自撮り写真を提出しなければならない。



# Identity Intelligence

AIで継続的に信頼性を検証

# Cisco Duoが提供する卓越したIdentity Security

## IAM

セキュリティFirstの  
ID管理基盤

## MFA・SSO

フィッシングの可能性を  
完全に排除

## Identity Intelligence

AIで継続的に信頼性を検証

世界レベルのユーザエクスペリエンスをエンドユーザーと管理者に提供

# 新しいアイデンティティの攻撃対象領域

攻撃者は進化している。その一歩先に行くことが必要。



登録

信頼できる登録ソース



OS ログイン

フィッシングに強い MFA



アプリケーションへの  
ログイン

フィッシングに強い MFA



セッション中

セッションの乗っ取り防止



ヘルプデスク

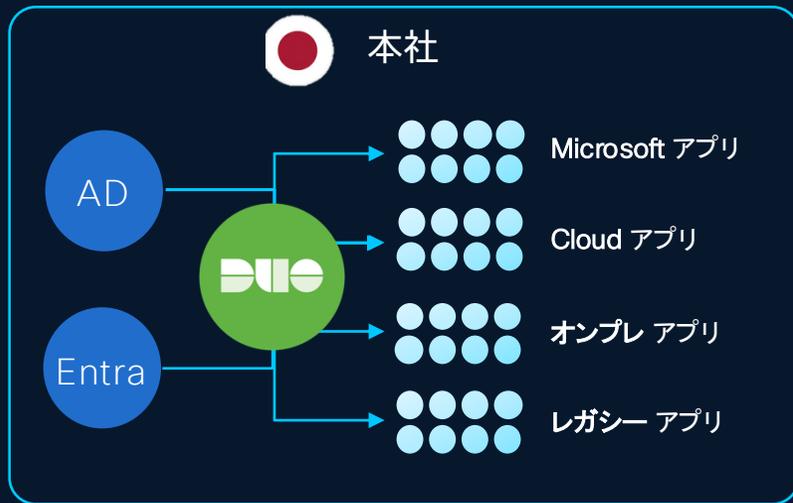
深い信頼の再確立

シームレスで安全な信頼の引き継ぎ

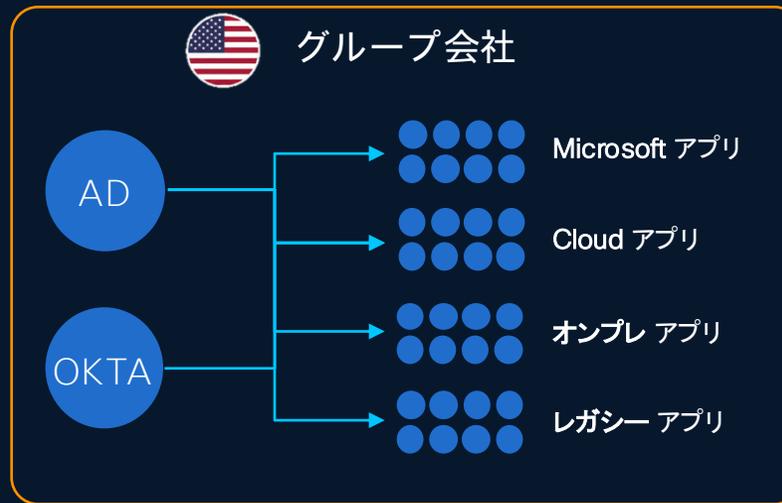
Identity Intelligence

# Use Case: 複数環境のID振る舞い分析

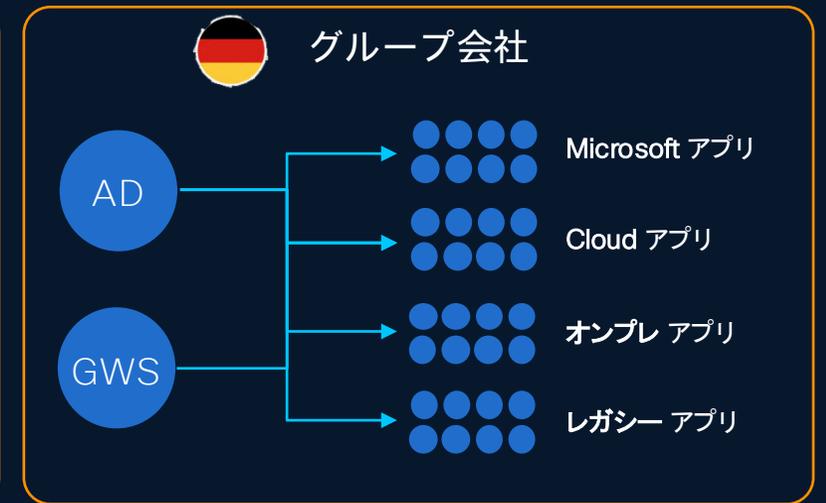
課題: 海外拠点を含めた**ID環境の可視化が困難**で統合管理ができない



全て可視化可能



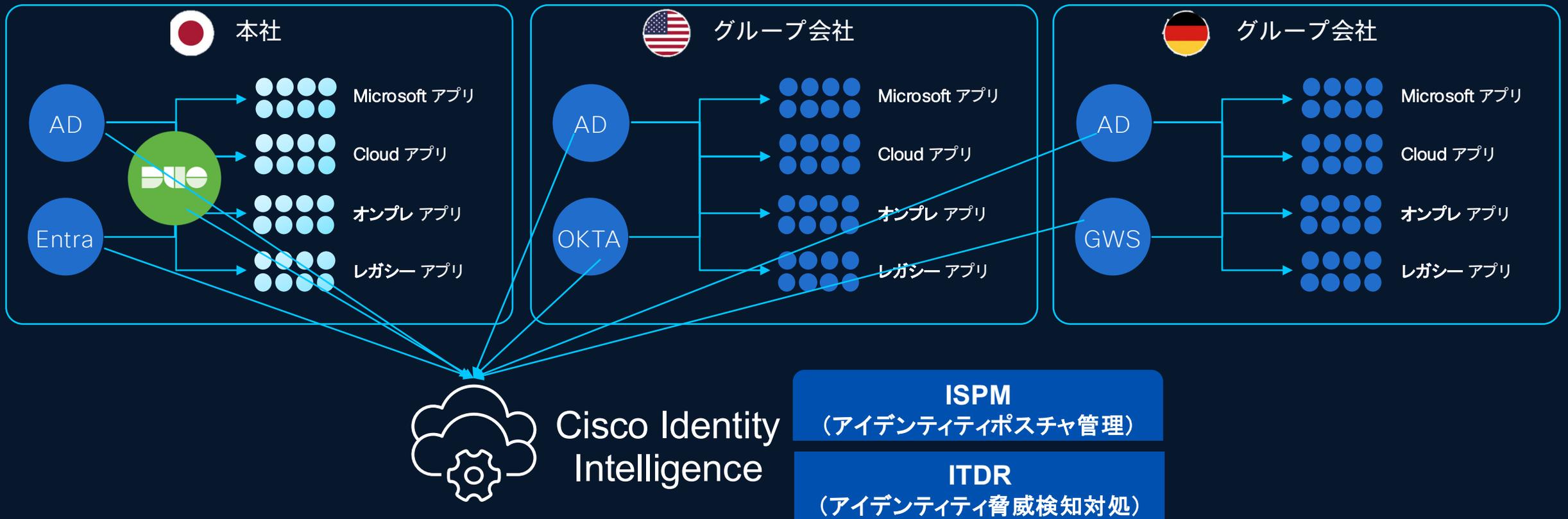
一部日本のユーザも登録される  
も**可視化不可**



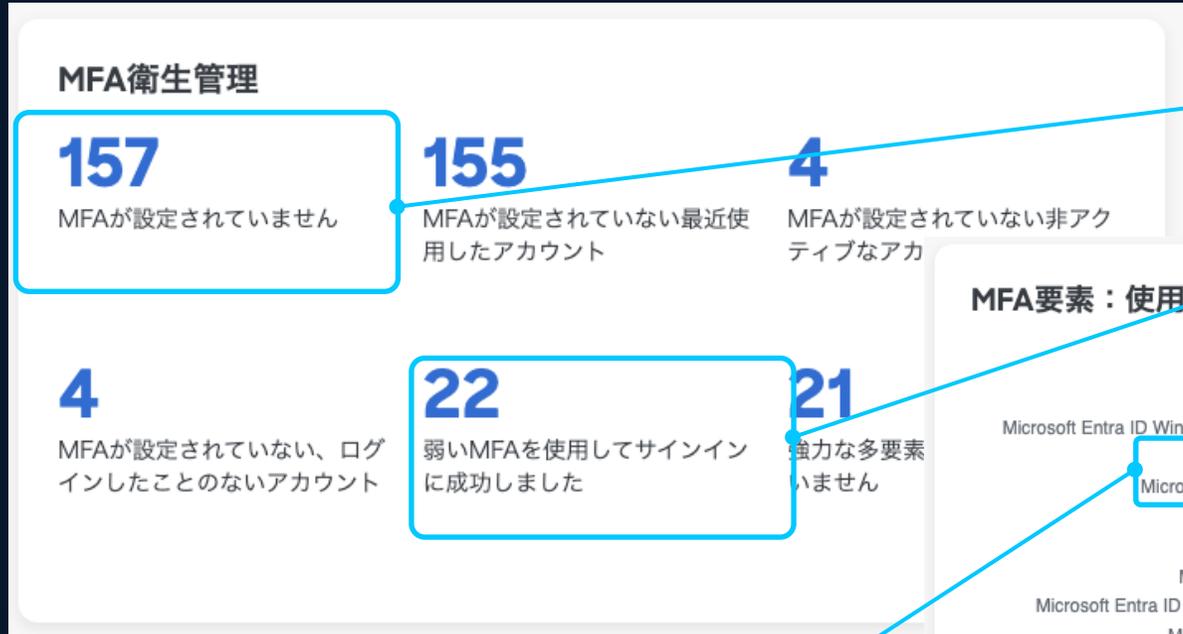
一部日本のユーザも登録される  
も**可視化不可**

# Use Case: 複数環境のID振る舞い分析

解決: 全てのIdPを連携させてNHIも含めたID環境を可視化可能



# MFA の適用範囲



MFA未設定のアカウントを洗い出し

弱いMFAアカウントの洗い出し

IdP毎のMFA利用状況を可視化

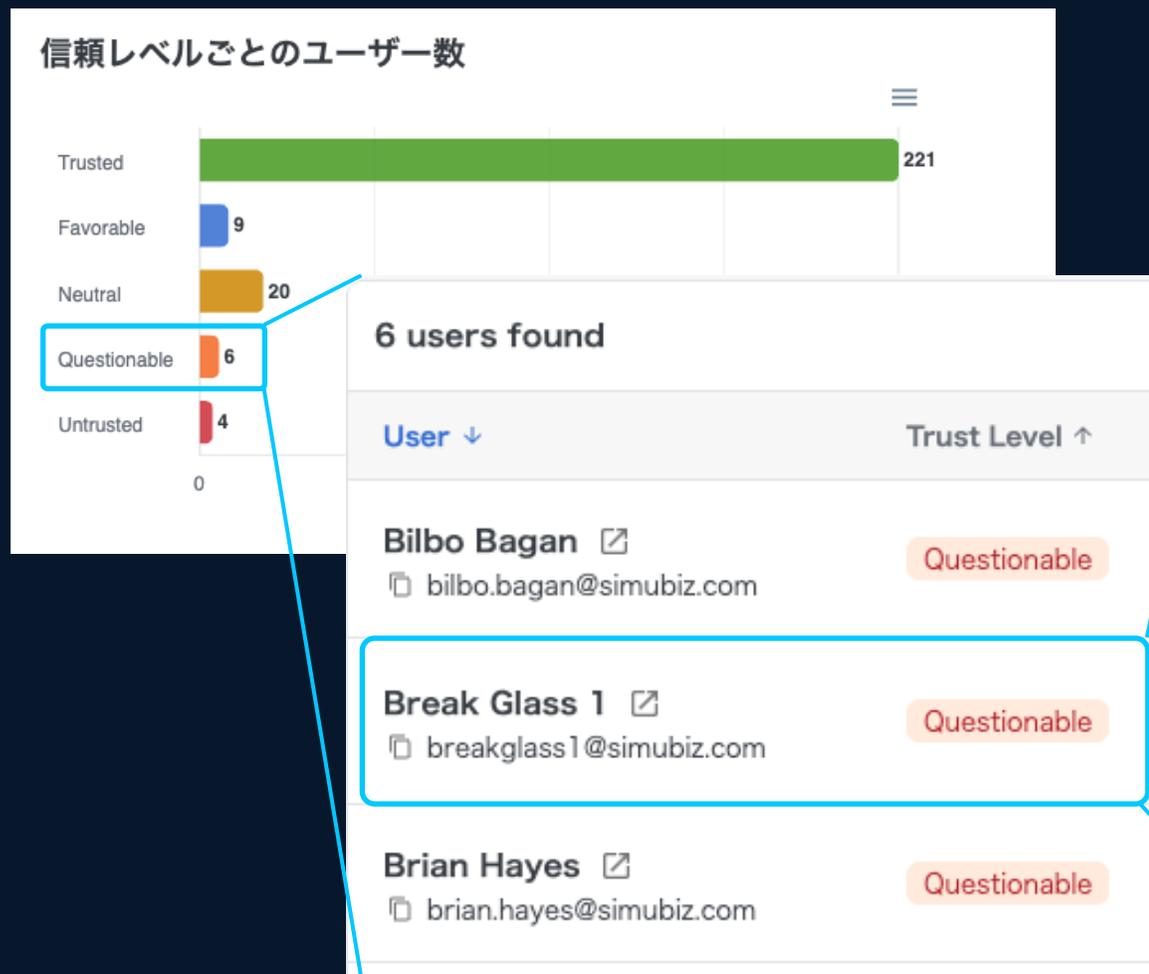


# Identityの振る舞い検知

- 複数のIdPを跨いで、怪しい振る舞いをしているユーザーを即座に特定
- AIとMLを活用して、アイデンティティの異常や不審なふるまいを検知
- Mitre ATT&CK や CIS などのセキュリティフレームワークに脅威を簡単にマッピング

すべてのチェック		不合格 <span>ⓘ</span>
チェック		
86% <span>登録場所の不一致</span> <span>☑</span> <span>• 低</span> エンドユーザー - アイデンティティ脅威インサイト	44	→ 先週 → 先月
92% <span>テナントのための新しい国</span> <span>☑</span> <span>• 中程度</span> エンドユーザー - アイデンティティ脅威インサイト	25	→ 先週 → 先月
97% <span>IP脅威が検出されました</span> <span>☑</span> <span>• 重大</span> エンドユーザー - アイデンティティ脅威インサイト	8	→ 先週 → 先月
97% <span>メール転送ルールが定義されているユーザー</span> <span>☑</span> <span>• 中程度</span> エンドユーザー - コンプライアンス、アイデンティティ脅威インサイト	7	→ 先週 → 先月
98% <span>休眠中の非人間的アイデンティティからのアクセス</span> <span>☑</span> <span>• 中程度</span> エンドユーザー - コンプライアンス、アイデンティティ脅威インサイト、非人間アイデンティティ	6	→ 先週 → 先月
98% <span>休眠アカウントからのアクセス</span> <span>☑</span> <span>• 中程度</span> エンドユーザー - コンプライアンス、アイデンティティ脅威インサイト	5	→ 先週 → 先月
98% <span>不可能な移動</span> <span>☑</span> <span>• 中程度</span> エンドユーザー - アイデンティティ脅威インサイト	5	→ 先週 → 先月
98% <span>バイパスコードを使用してサインインに成功しました</span> <span>☑</span> <span>• 重大</span> エンドユーザー - アイデンティティ脅威インサイト	5	→ 先週 → 先月

## ユーザー単位で信用レベルを特定



Duo デモ

ブレイクグラス1

アクティブ

ローカル

breakglass1@simubiz.com

- △ Break-Glassアカウントのサインインに成功しました
- △ 人間以外のIDに割り当てられた管理者ロール
- △ バイパスコードを使用してサインインに成功しました
- △ 休眠中の非人間的アイデンティティからのアクセス

信頼レベル ⓘ

**疑わしい**

次の要因により、レベルが「疑わしい」に変更されました。

優先アカウントは新しいIPアドレスと新しいISPからのバイパストークンを使用しました

追加情報

新しいIPアドレス

33.44.31.33

新しいISP

AS749

不合格チェック：

[バイパスコードを使用してサインインに成功しました](#)

バイパスコードの使用が正当であったかどうかを調査するためにチケットを開いてください。可能であればバイパスコードを無効にし、有効期限や使用回数のないバイパスコードをブロックするための社内ポリシーの更新を検討してください。

# アイデンティティに関するアクションを自動化

- 信用レベルに基づき、隔離やログアウトを実施
- ITSM およびメッセージングツールとの連携により、修復ワークフローを自動化
- アイデンティティのリスクデータをSplunk/XDRに取り込み、包括的なDetection Responseを実現
- Secure Accessと連携することで、Trust Levelのコンテキストを利用可能 - [Private Preview](#) -

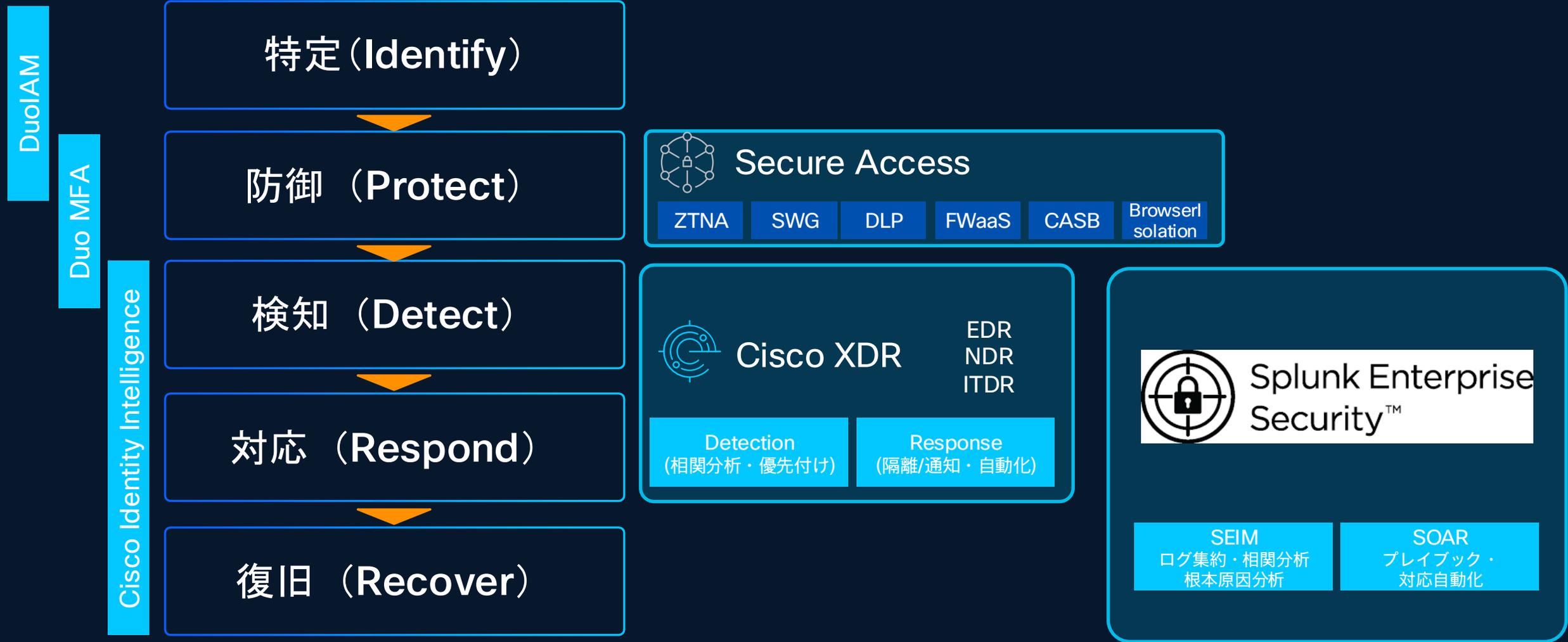
The screenshot displays a security dashboard with two main sections: 'Session End: Terminated' and 'Session Start: Authentication'. The 'Session End' section shows a table with columns for Timestamp (EDT), Detection, Decision, and Outcome. A row shows a timestamp of 10:18 AM on Apr 18, 2024, with a detection of 'Device Status: Firewall Off', a decision to 'Terminate session', and an outcome of 'Browser: access terminated'. The 'Session Start: Authentication' section shows a table with columns for Timestamp (EDT), Result, and Access D. A row shows a timestamp of 10:08 AM on Apr 18, 2024, with a result of 'Granted' (User approved) and an access detail of '> Mac (As rep)'. A context menu is overlaid on the right side of the dashboard, listing several actions: '+ チケットを開く', 'MFAをリセットする', 'ユーザーのログアウト', '隔離', 'プッシュ認証を送信', 'ユーザーデータを更新', and 'ユーザーをリンク'.

Timestamp (EDT)	Detection	Decision	Outcome
10:18 AM Apr 18, 2024	Device Status: Firewall Off	Terminate session	Browser: access terminated

Timestamp (EDT)	Result	Access D
10:08 AM Apr 18, 2024	✓ Granted User approved	> Mac (As rep)

- + チケットを開く
- MFAをリセットする
- ユーザーのログアウト
- 隔離
- プッシュ認証を送信
- ユーザーデータを更新
- ユーザーをリンク

# Cisco Identity Intelligenceの製品連携



AD Defence

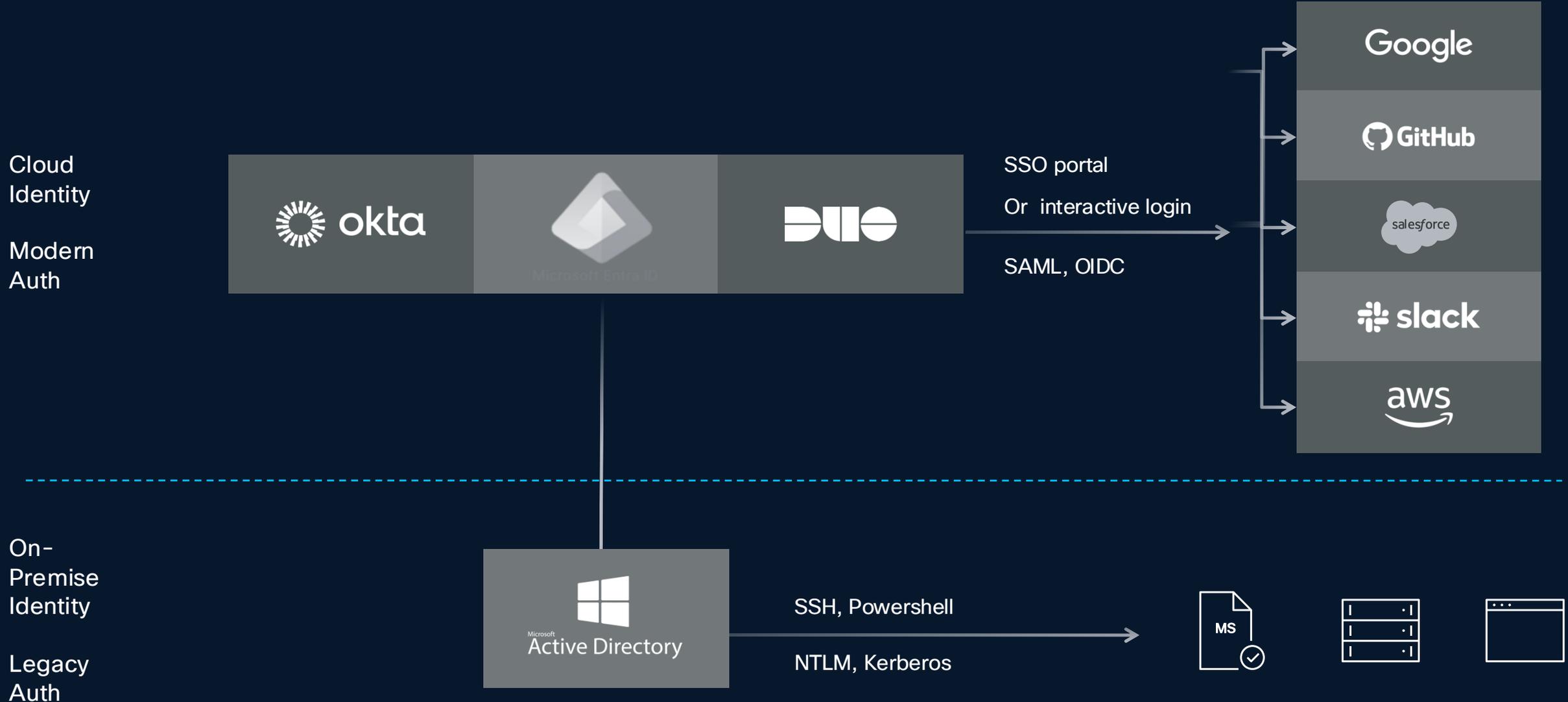
Active Directoryは  
未だに大多数の企業で  
使われている

Active Directoryを使用してユーザーや資産を管理している企業

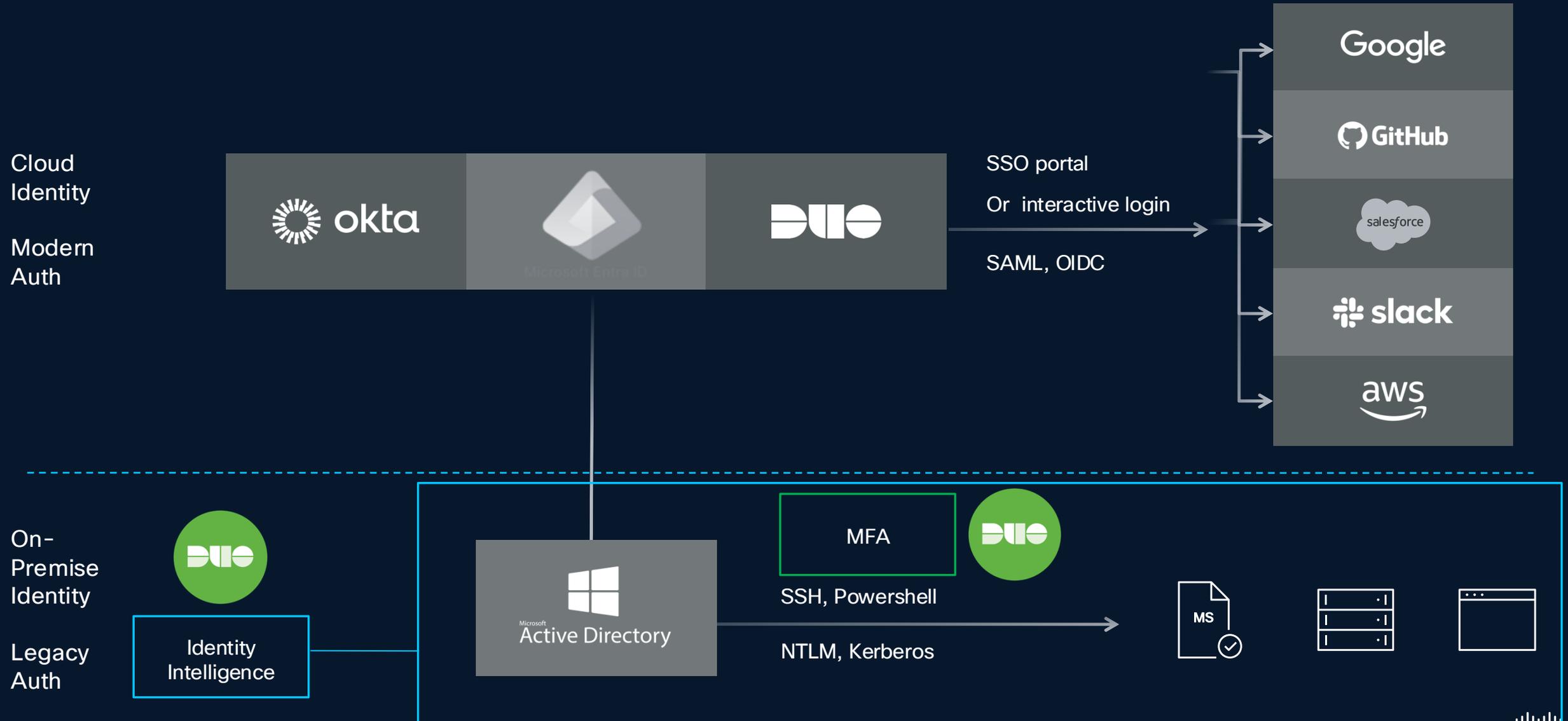


90% of Fortune 1000

# クラウドのアイデンティティは既に保護されている



# Active Directory Defenseはレガシーインフラを保護



ライセンス

# 料金とパッケージ

## Duo Essentials

シンプルで効果的なツールを導入してワークフォースのアイデンティティ境界を保護します。

3 ドル | ユーザー | 月

- Duo Directory
- 完全なパスワードレス
- 近接認証
- AI Assistant
- 多要素認証
- シングルサインオン (SSO)
- Trusted Endpoints
- アプリケーション数の制限なし

## Duo Advantage

ログイン前、ログイン時、ログイン後に機能する継続的なアイデンティティセキュリティにアップグレードします。

6 ドル | ユーザー | 月

- Duo Passport
  - セッション保護
- Cisco Identity Intelligence
- 適応型認証
- リスクベースの認証

## Duo Premier

保護を拡張し、クラウド、オンプレミス、プライベートアプリケーションやプライベートリソースに簡単にアクセスできます。

9 ドル | ユーザー | 月

- VPN を使用しない安全なリモートアクセス
- サードパーティ EDR エージェントチェック

シームレスな本人確認：Persona とのパートナーシップ

